

令和5年第3回 (3月)

定例教育委員会会議録

令和5年3月24日

荒尾市教育委員会

令和5年3月 定例教育委員会 議事録

1. 日 時 令和5年3月24日（金）10時00分

2. 場 所 43号会議室

3. 出席委員

教育長	浦部 眞
委員	旭田 國浩
委員	渡邊 義専
委員	深浦 淳美
委員	谷本 ひとみ

4. 出席事務局職員

教育次長兼教 育振興課長	橋本 張幸	学校教育課長 兼教育審議員	村上 豊優
生涯学習課長	宮脇 浩司	指導主事	池田 祐樹
課長補佐兼学 務係長	畑山 鉄也	給食センター 所長	永吉 万寿美
給食センター 整備推進室長	岡村 哲明	課長補佐兼社 会教育係長	馬場 理恵子
スポーツ推進 係長	前田 恵子	少年指導セン ター所長	前田 偉知雄
人権啓発推進 室長	寺尾 俊二	教育政策係長	田中 彰

5. 傍聴者 無し

- 教育長
- 開会宣言 令和5年3月24日(金)10時00分
 - 会議成立の確認(過半数出席)
 - 議題、会議の日程等の承認
 - 会議録署名委員の指名(旭田委員)

1. 前回会議録の承認(署名:谷本委員)
2. 議案及び審議結果

【議第6号 荒尾市中増永集会所管理人の委嘱について(生涯学習課)】 **原案可決**

○議案概要

「荒尾市中増永集会所規則」第4条第1項に基づく委嘱に関する審議。

○事務局説明(生涯学習課長)

○質疑

各委員 特になし。

※審議後、校務の都合により人権啓発推進室 寺尾室長退席。

【議第7号 荒尾市地域学校協働活動推進員及び統括的地域学校協働活動推進員の委嘱について(生涯学習課)】 **原案可決**

○議案概要

「荒尾市地域学校協働活動推進員等設置要綱」第4条、第5条及び第6条に基づく委嘱に関する審議。

○事務局説明(生涯学習課長)

○質疑

教育委員	推進員の人数について、四中校区は3つの小学校区に対して3人となっているが、海陽中校区は4つの小学校区に対して2人となっているが、問題はないのか。
事務局	人数に問題はないが、できれば人数を増やしていきたいと考えている。推進員となってくれる方を継続して探していく。
教育委員	男女比について、男性の推進員は1名のみとなっている。
事務局	活動時間が学校の開所時間であり、平日の昼間の時間帯が主となるが、この時間帯に活動が可能な方々をお願いしている状況である。人員確保が非常に

難しい状況にある中でご協力いただいている。

【議第 8 号 荒尾市少年指導センター地区指導員の委嘱について（生涯学習課）】

原案可決

○議案概要

「荒尾市少年指導センター規則」第 8 条に基づく委嘱に関する審議。

○事務局説明（生涯学習課長）

○質疑

各委員 特になし。

【議第 9 号 令和 5 年度荒尾市教育委員会学校教育目標（案）について（学校教育課）】

一部修正して可決

○議案概要

荒尾市教育委員会の令和 5 年度学校教育目標（案）に関する審議。

○事務局説明（学校教育課長）

○質疑

教育委員	令和 4 年度の重点努力事項「確かな学力の育成」における「3 英語教育の日常化」は令和 5 年度では「英語の日常化」となっている。「教育」という文言を抜いたのには何か意味があるのか。
事務局	記載の誤りであり、令和 5 年度の目標に「教育」という文言を追記する。
教育委員	「令和の日本型教育」とは具体的にはどのようなものか。
事務局	児童生徒の多様性を活かして全ての児童の可能性を引き出すことである。
教育委員	学校教育のねらいの中で、令和 5 年度の案においては「生きる力をはぐくむ」という言葉が無くなっている。「生きる力をはぐくむ」取り組みは重要であり、この点は令和 5 年度にも引き継ぐべきではないか。
事務局	「生きる力をはぐくむ」という言葉は令和 5 年度目標に残すこととする。
教育委員	学校教育のねらいの中で、読書活動に関する記述が令和 5 年度には無いようだが、目標達成されたため無くなったのか。
事務局	令和 4 年度の記載内容について、学校教育のねらいにおける記述と重点努力事項における記述に重複した部分があったため、令和 5 年度の案においては重点努力事項に集約したものである。

教育委員	教育 ICT に関する環境整備が急速に進んでおり、今後も目まぐるしい進展が予想される。このような急速な変化に対応するため、教育委員会として「どのように取り組むか」という点の追記が必要であると考える。
事務局	委員からご意見いただいた内容の追記を検討したい。

【議第 10 号 荒尾市学校医及び学校専門医の委嘱について（教育振興課）】

原案可決

○議案概要

「学校保健安全法」第 23 条に基づく荒尾市学校医及び学校専門医の委嘱に関する審議。

○事務局説明（教育振興課長）

○質疑

各委員 特になし。

【議第 11 号 荒尾市学校歯科医の委嘱について（教育振興課）】

原案可決

○議案概要

「学校保健安全法」第 23 条に基づく荒尾市学校歯科医の委嘱に関する審議。

○事務局説明（教育振興課長）

○質疑

各委員 特になし。

【議第 12 号 荒尾市学校薬剤師の委嘱について（教育振興課）】

原案可決

○議案概要

「学校保健安全法」第 23 条に基づく荒尾市学校薬剤師の委嘱に関する審議。

○事務局説明（教育振興課長）

○質疑

各委員 特になし。

【議第 13 号 荒尾市教育委員会会議傍聴人規則の一部改正について（教育振興課）】

原案可決

○議案概要

荒尾市教育委員会会議傍聴人規則の一部改正に関する審議。

○事務局説明（教育振興課長）

○質疑

教育委員 近年の教育委員会会議では傍聴される方を見た記憶が無いが、これまでに傍聴人がどれくらいいるか。

教育長 直近では令和元年度（9月定例会）に1名の傍聴があった。

【議第 14 号 荒尾市立小・中学校管理規則の一部改正について（教育振興課）】

原案可決

○議案概要

荒尾市立小・中学校管理規則の一部改正に関する審議。

○事務局説明（教育振興課長）

○質疑

各委員 特になし。

【議第 15 号 荒尾市就学援助要綱の一部改正について（教育振興課）】

原案可決

○議案概要

荒尾市就学援助要綱の一部改正に関する審議。

○事務局説明（教育振興課長）

○質疑

教育委員	この制度を利用している児童生徒の人数はおおよそどれくらいなのか。
事務局	児童生徒全体の 10～20% くらいの利用となっている。
教育委員	DV 避難者で住民票上の世帯は 1 つであった場合、制度の利用における世帯認定はどのようになるのか。
事務局	委員ご質問のようなケースにおいては、届出により別世帯とみなす等の対応を行っている。

【議第 16 号 荒尾市教育 ICT 整備計画について（教育振興課）】

原案可決

○議案概要

国が策定した「教育の ICT 化に向けた環境整備 5 か年計画（平成 30 年～令和 4 年度）」に基づき、本市では平成 30 年度に「荒尾市教育 ICT 整備計画（令和元年度～令和 4 年度）」を策定（令和 2 年 10 月改定）しているが、計画期間が令和 4 年度で満了となることから、令和 5 年度以降の整備計画等に関して審議を行うもの。

○事務局説明（教育振興課長）

○質疑

教育委員	ローカルブレイクアウトとはどのようなものか。
事務局	端的に説明すると、これまで市内で 1 つにまとまっていたインターネット接続のルート为学校から直接接続できるようにするもの。令和 4 年度に中学校と児童数の多い小学校 5 校についてローカルブレイクアウトを行ったが、通信速度が大きく向上した。ローカルブレイクアウトを行っていない学校についても、1 つの接続ルートを使用する学校数が減ることから、負荷が軽くなり、そちらの通信環境の改善にもつながった。
教育委員	荒尾市では ICT 環境のハード面での整備は大きく進んだかと思うが、今後の活用について「●●程度できるようになる」といった目標設定はあるか。
事務局	現在のところ詳細な目標設定には至っていないが、教育 ICT の活用に向けて今後検討していく。
教育委員	環境整備がこれだけ進んでいるので、各校足並みを揃えた活用が推進され、教育 ICT の更なる活用が進むことを期待する。
教育委員	新 1 年生にもタブレットは配付されるのか。
事務局	1 人に 1 台配付する。
教育委員	学校訪問で学校現場を見た感想として、電子黒板を沢山活用している学校があれば、そうでもない学校も見受けられたため、今後、職員研修等において教職員のスキルアップが図られることを期待している。

【議第 17 号 荒尾市教育委員会事務局の組織に関する規則の一部改正について（教育振興課）】

原案可決

○議案概要

荒尾市教育委員会事務局の組織に関する規則の一部改正に関する審議。

○事務局説明（教育振興課長）

○質疑

各委員 特になし。

【議第 18 号 荒尾市学校施設等長寿命化計画の更新について（教育振興課）】

原案可決

○議案概要

平成 31 年 3 月に策定した「荒尾市学校施設等長寿命化計画」の更新に関する審議。

○事務局説明（教育振興課長）

○質疑

教育委員	バリアフリー化の推進について、校舎のエレベーターは配慮が必要な児童生徒の入学が見込まれる学校のみではなく、将来的な可能性も考え全ての学校を対象とすべきではないのか。
事務局	バリアフリー化推進計画については、国において令和 7 年度までに加速的な整備を求めており、まずは令和 7 年度までに国の定める目標水準を満たすための整備計画としている。バリアフリー化推進のための整備計画に掲載されていない学校についても、長寿命化改修等においてエレベーター整備の必要性等を含め検討していく。
教育委員	新しい時代の学びに合わせた改修ということだが、長寿命化改修においては、教室の広さも含めて考えるということか。
事務局	教室の間取りの変更も含めた大規模な改修を想定している。机の大きさ等についても、ICT 機器を使用する際に現在の大きさのものでよいのか等、設計を行う際には学校等とも協議を行い、新しい時代の学びに対応できる学校施設に整備したい。
教育委員	時代とともに求められる教室のスタイル等も変わっていくと考えられるため、施設整備に当たっては、それらの変化にも柔軟に対応できるような視点を持って欲しい。
教育委員	荒尾市立図書館が令和 4 年度にリニューアルしたが、新しい図書館のスタイ

ルが1つの成功例ではないかと考える。参考にできるものは是非採り入れてほしい。

【その他（1） 4月行事予定について】

○事務局説明

○質問

各委員	特になし
-----	------

【その他（2） 次回定例教育委員会の日程について】

○事務局提案

教育委員	次回の令和5年第4回定例教育委員会は4月27日（木）10時00分から開催したいと思うがいかがか。
各委員	異議なし。
教育長	それでは、次回の令和5年第4回定例教育委員会は4月27日（木）10時00分から開催する。

教育長 ○閉会宣言 令和5年3月24日（金） 11時13分

閉議 11時13分 書記 田中 彰